

高知南国道路 衣笠高架橋下部工事

安全教育訓練 (3月3日)

元気で楽しい現場創り!



ミタニ建設工業株式会社



高知南国道路全体図



3月度 工程

日曜日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
工種	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木
P9橋脚 柱鉄筋																															
# 型枠・Con																															
# 足場																															
# 埋戻し																															
A2橋台工 埋戻し																															
# 法面工																															
検査対策																															
#																															

出来形検査
足場解体
社内検査
完成検査
背面キャリー小運搬
作業ヤード(トン土の)撤去整地～排水路掃除
残材搬出(伐採材・仮設材・スクラップ)
イメージアップ市道舗装

年度末労働災害防止強調月間

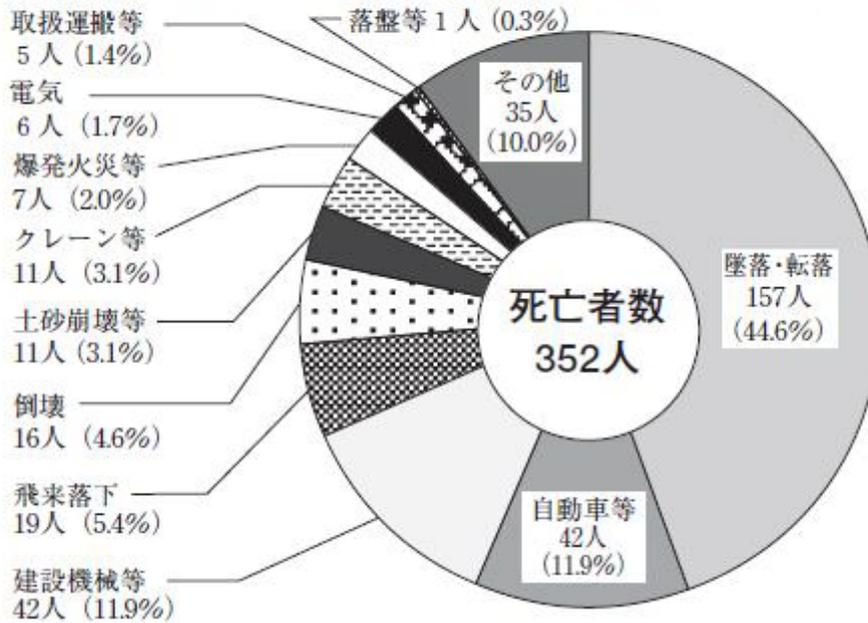


安全作業で笑顔満開

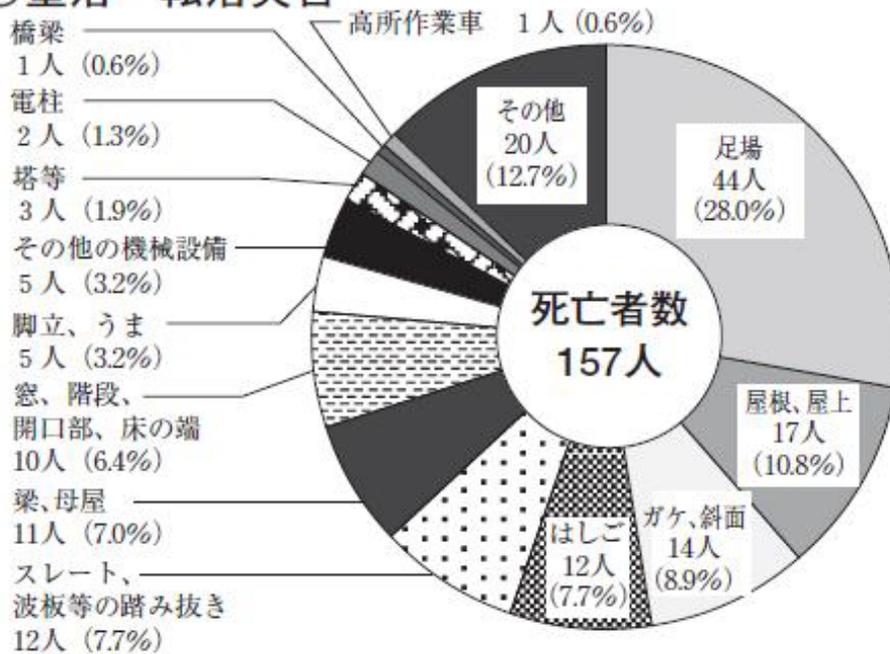
毎年年度末は多くの工事が完成時期を迎え、最終追い込みやき、作業間の連絡調整不足、作業指示の不徹底、過重労働等らあで安全衛生管理面が不十分になってよ！労働災害が多発しゆうがぜよ！

建設業年度末 3/1・3/31
 労働災害防止強調月間

◎建設業における死亡災害種類別発生状況



◎墜落・転落災害



1. 平成22年度における工事等事故件数

(港湾・空港部を含む、もらい事故除く)

事故の種類	年度		平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	件数	負傷者数					
4. 公衆災害(人身)	2	0	5	0	2	1	0
4. 公衆災害(物損)	0	0	0	0	0	1	0
5. 飛来・落下事故	8	0	0	0	0	0	0
6. その他(工具取り扱いミス等)	1	1	0	0	0	0	1
	0	0	0	0	0	0	0
	4	2	4	2	0	0	0
	4	2	0	0	0	0	0
	2	0	2	0	2	0	0
5. 飛来・落下事故	負傷者数	7	4	2	2	0	0
	死者数	0	0	0	0	0	0
6. その他(工具取り扱いミス等)	件数	7	6	9	8	4	4
	負傷者数	7	6	8	7	1	1
	死者数	0	0	0	1	0	0
合計	件数	41	34	24	24	13	13
	負傷者数	26	29	17	14	4	4
	死者数	2	1	0	1	0	0

平成22年度4～12月期の事故発生状況 13件 (平成21年度同期と同件数)

- 公衆災害(人身)は発生なし
- 公衆災害(物損)が**6件発生**
- 3大事故(重機**1件**、墜落**2件**、飛来・落下**0件**)が**3件発生**
- その他(工具取り扱いミス等)が**4件発生**
- 死傷者数 **死亡者なし、負傷者4名**

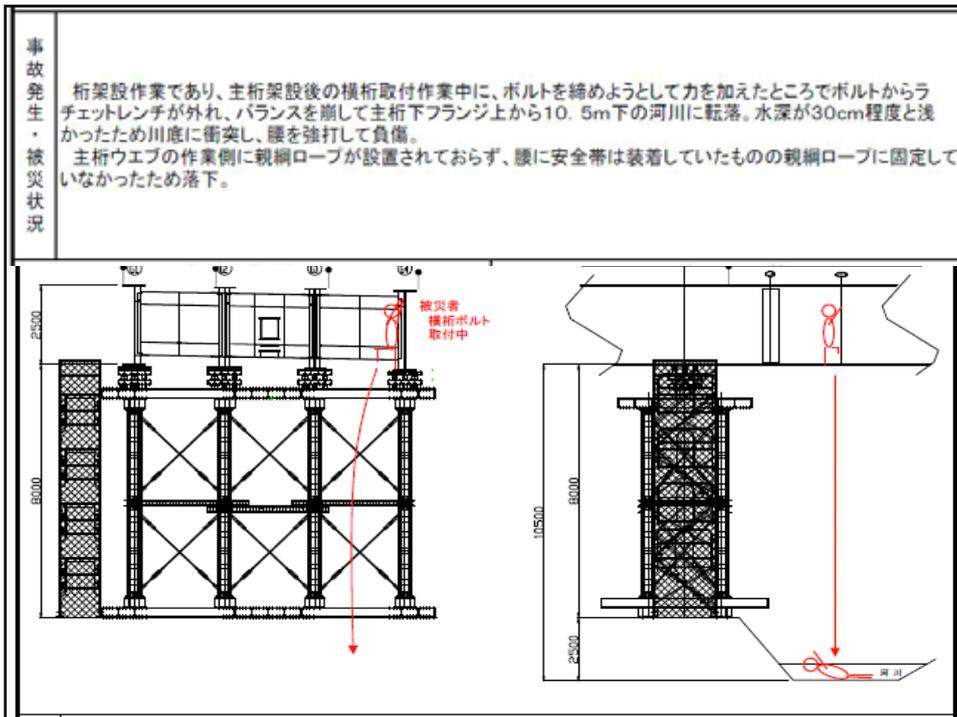
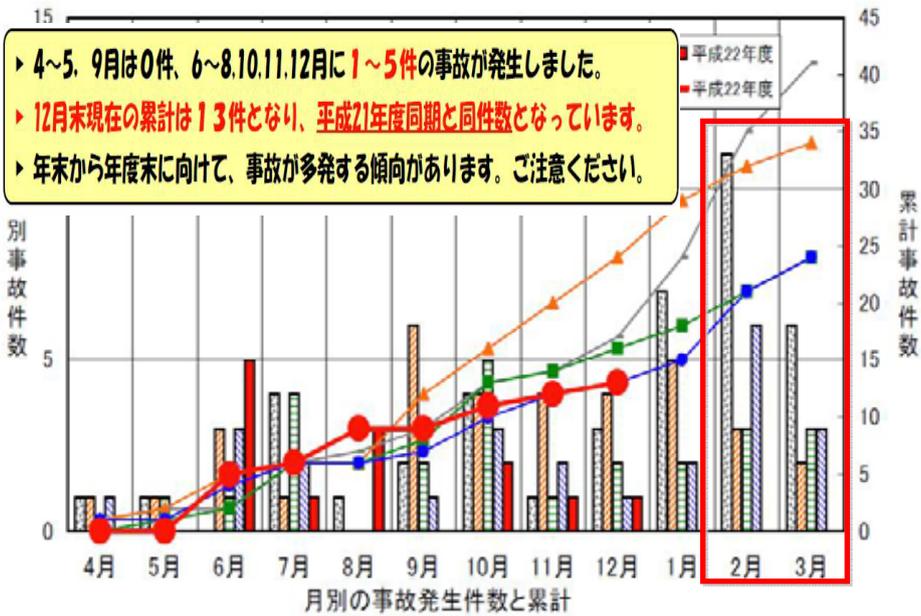
2. 所掌部別事故件数 (もらい事故除く)

所掌部	平成21年度		平成22年度		備考
	件数	シェア	件数	シェア	
企画部	0	0%	0	0%	
営繕部	0	0%	0	0%	
河川部	8	33%	3	23%	
道路部	10	42%	6	46%	
港湾空港部	5	21%	4	31%	
建政部	1	4%	0	0%	
合計	24	100%	13	100%	

事故の種類別発生割合

事故の種類	発生割合
公衆災害(物損)	31%
その他(工具取り扱いミス等)	23%
飛来・落下事故	14%
墜落事故	15%
重機事故	11%
公衆災害(人身)	6%

3. 月別発生状況 (もらい事故除く)



主たる要因		対策
人的要因	本人の油断があり、安全帯を使用していなかった。	<ul style="list-style-type: none"> ・安全意識の向上 ・再教育の徹底 ・安全帯使用の徹底
物的要因	親網ロープが先行設置されていなかった。	<ul style="list-style-type: none"> ・親網ロープの先行設置の徹底
管理的要因	<p>元請業者からの労働安全衛生規則(518条高さ2m以上の箇所作業床が設置できない場合の措置、同規則520条安全帯使用の労働者の義務等)遵守の指導が、下請業者に十分理解されていなかった。</p> <p>被災者が、下フランジ上で安全帯を使用せず作業をしていたことの確認を、元請業者が怠った。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・作業員に対する教育 ・安全帯の使用状況を作業員相互でチェック ・工事再開前に全員で現場総点検を実施し、対策工の必要性を確認

事故発生・被災状況

○補強土壁上部端部にガードレールを設置する計画で、ガードレール基礎施工のための張出式足場を設置するにあたりブラケットを設置中に発生した事故。

○本作業に関して、作業標準書には親網を設置し安全帯を使用することと謳っていたが、現場の判断で実作業は補強土壁前面の金網への安全帯固定で安全が確保されるため、親網は設置せずに安全帯を補強土壁前面の金網へ固定することとしていた。

○当日のKY活動においても危険を予知し、安全帯の使用等十分注意するよう話し合わせ、安全帯の着用を確認し合っていたにも関わらず、被災者は安全帯を着用していたものの、両膝をついた体勢で作業を行うことから、比較的安定しているのに墜落することはないと勝手に判断し、安全帯を使用せずに作業を行っていたため体勢を崩した際に墜落。

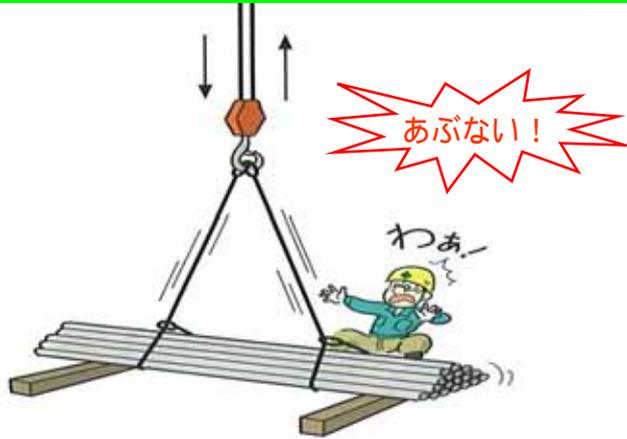
○一旦はブラケットに手をかけたが、耐えられず補強土壁法面(H=8m 勾配=1:0.3)を足の方から墜落し、負傷するに至った。

	主たる要因	対策
人的要因	<ul style="list-style-type: none"> ○作業標準書に安全帯の使用を謳い、KY活動でも安全帯の使用を確認し合っていたにもかかわらず、安全帯を使用せずに作業を行った。 ○被災者は、両膝をついた体勢で作業を行うことから、比較的安定しているのに墜落することはないという安全に対する過信、油断、軽視があった。 	<ul style="list-style-type: none"> ○毎朝のKY(危険予知)活動に元請けとして直接的に関与し、日々の作業に関する安全項目の指導などを行い安全管理を徹底するとともに作業員全員の意識の向上を図る。 ○現場担当者は、朝、昼及び休憩後の作業開始時に、作業が作業標準書を守られたものになっているかどうかの確認を行い、相違がある場合には十分な指導を行う。
物的要因	<ul style="list-style-type: none"> ○安全帯の未使用。 	<ul style="list-style-type: none"> ○作業再開時には親綱を設置し、安全帯使用を徹底する。 ○作業再開日には、見張り人を配して、安全対策の履行確認を行う。
管理的要因	<ul style="list-style-type: none"> ○安全に対する基礎心得への教育、訓練が不十分であった。 ○安全に対し意識の向上をさせる等安全管理体制に欠陥があった。 	<ul style="list-style-type: none"> ○作業関係者全員を集め臨時安全教育を行い、社内全体及び協力会社を含め安全意識の向上、再徹底を図る。 ○現場担当者は、前日に翌日の作業内容を本社安全担当者と打合せを行い、危険要因を特定評価し、安全対策に万全を期す。 ○危険リスクの高い現場については、着手前に本社安全担当者が直接的に安全教育を実施し、安全意識の向上に努める。



こんな経験はありませんか

うっかり
ぼんやり



・玉掛者からの吊上げの合図がないのに玉掛けが終わっていると思いこみ、荷を吊り上げてしまった！

こんな経験はありませんか

近道行為



・重機、クレーンの作業半径内に立ち入ったり横切って近道をしようとする！

こんな経験はありませんか

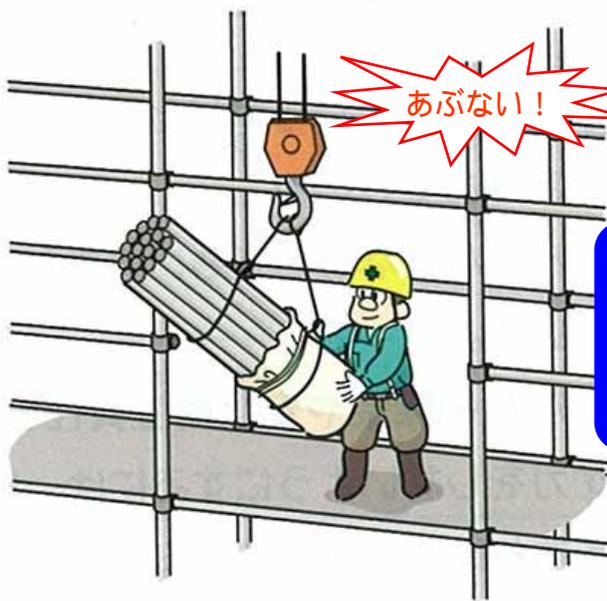
近道行為



・仕事の連絡に行くときに、昇降路を使わずに
枠組みを利用し昇り降りした！

こんな経験はありませんか

省略行為



・手摺の無い
開口部で安全帯
を使用せずに作
業を行う！

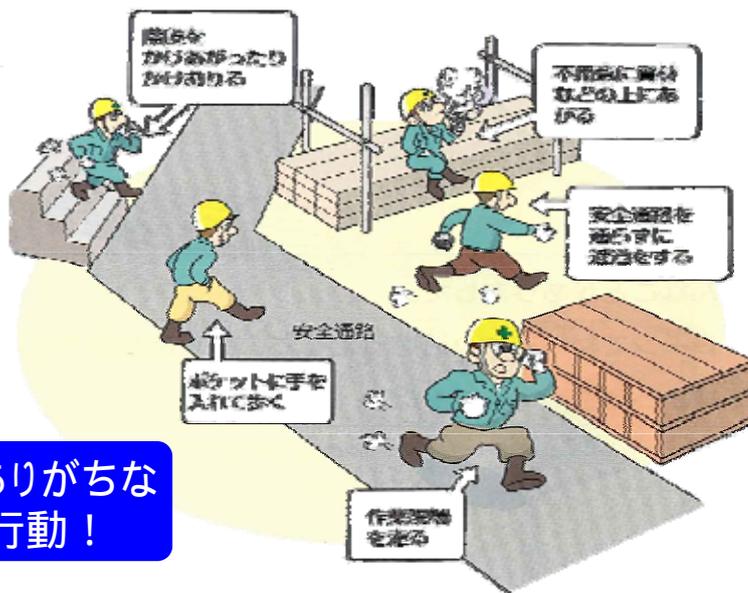
こんな経験はありませんか

省略行為



燃えやすい物が近くにあることを知りつつ片付けずに溶接作業を行い引火した！

安全ルールを守りましょう

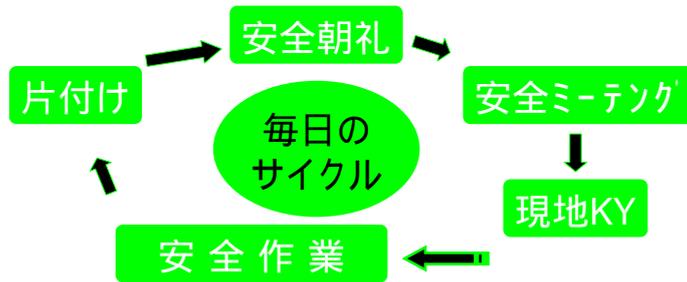


日常ありがちな
不安全行動！

安全施工サイクル



現場では「安全に」「早く」「安く」「よい品質」を造るために、毎日の作業のなかで、全員が安全な作業に取り組む活動が「安全施工サイクル」です。



安全基本ルール

5S運動実施中

- ①整理 …要るものと要らないものを分ける
- ②整頓 …要るものがすぐに取り出せるようにする
- ③清掃 …自分たちの職場を毎日きれいに掃除する
- ④清潔 …整理・整頓・清掃された状態を維持する
- ⑤躰け …決められたルールを守る習慣づけを徹底する

標準化・仕組みづくり

企業活動の効率化

Ⓚ 企業体質の強化

整理の整頓の清掃の躰けを徹底する！

現場安全衛生基本方針

危険性、有害性を限りなくゼロに近づけ
元気で楽しい作業環境を創る。

1. 各活動の本質を追究し作業に活かす!
2. 愛情のある魂の入った活動を展開する!
3. 「やらされる」ではなく自ら「やる気」を興す!

3月度安全衛生重点目標

【作業所基本方針】

危険性、有害性を限りなくゼロに近づけ、元気で楽しい作業環境を創る!

- 1 **重機、クレーン災害の撲滅**
☆合図誘導、基本ルールの周知徹底、作業指揮系統の確認遂行
- 2 **墜落、転落災害の撲滅**
☆保安設備の先行設置と保守整備
- 3 **交通災害の撲滅**
☆安全運転・モラルの充実

 ミタニ建設工業(株) 衣笠作業所



